

図1 回路図

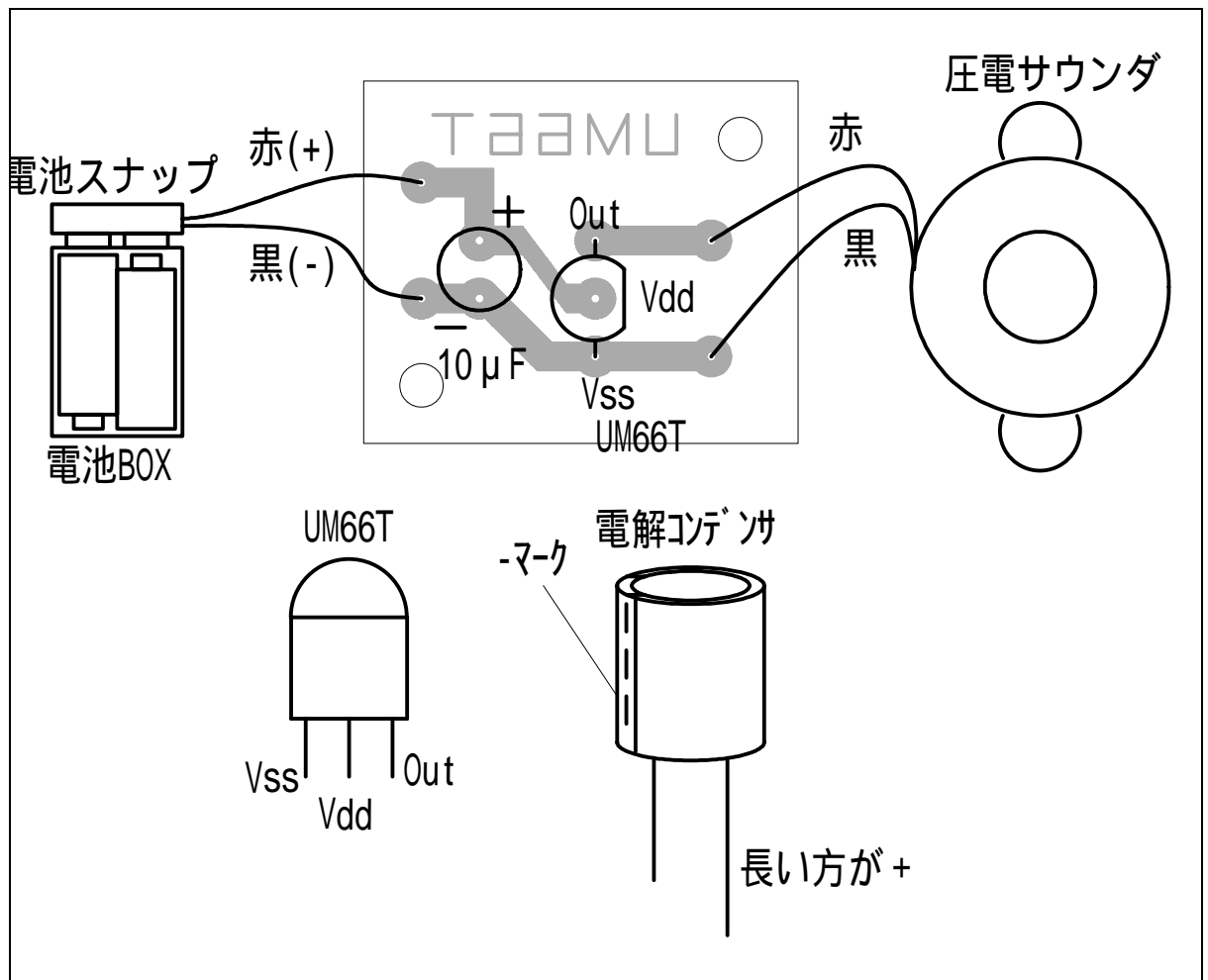


図2 部品配置図

1. はじめに

この度は電子オルゴールキットをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本キットを組み立てる際には本書をよくお読みになるようお願い申し上げます。

注意

・ハンダゴテは高温になります。切り忘れなどの不注意は火事など重大な事故の原因となります。取扱には十分注意してください。

・ハンダゴテ、刃物などの工具は充分注意して扱ってください。不用意な扱いは火傷、ケガの原因となります。

2. 梱包内容

本キットには以下のものが同封されています。

組立の前に必ず確認してください。万一不足品や破損品がありましたら、誠にお手数ですが エレ工房さくらい まで御連絡ください。

- ・組立説明書(本書) . . . 1部
- ・専用基板 . . . 1枚
- ・部品
 - ・圧電サウンダ . . . 1個
 - ・メロディIC UM66T . . . 1個
 - ・電解コンデンサ 16V 10 μ F . . . 1個
(耐圧・容量が異なる物を使用する場合があります)
 - ・単3×2本用電池BOX . . . 1個
 - ・電池スナップ . . . 1個
- ・お直し券 . . . 1枚

3. 回路の概略説明

本キットの回路図を図1に示します。

メロディIC "UM66T" は小信号用トランジスタと同様のパッケージの中に、曲演奏のための回路と曲のデータが、ほとんど全て入っています。電池と圧電ブザーを接続するだけで電子オルゴールが出来てしまいます。電解コンデンサはICの動作を安定させるために使っています。

4. 製作

部品配置図を図2に示します。

簡単な回路ですが、ICと電解コンデンサ(もちろん電池も)の極性には充分注意してください。

ハンダ付けの際には、綺麗なコテ先で、プリント基板にハンダが綺麗に流れるようじわっと熱を加えてください。

製作は、まず圧電サウンダと電池スナップのリード線をハンダ付けし、その後ICと電解コンデンサをハンダ付けすると、組み立てやすいと思います。

1箇所ハンダ付けする毎に、確認しながら工作すると成功する確率が高くなります。「ゆっくり」「確実に」工作してください。

電池スナップの+・-だけではなく、ICや電解コンデンサにも極性がありますので、間違えないように十分にチェックしてください。

5. 完成したら . . .

無事完成したなら、

- ・部品の付け違いはないか
 - ・フリッジやイモハンダはないか
- をよく確認してください。

OKならば、新しい乾電池を電池BOXに入れて、電池スナップに接続してみましょう。曲が聞こえてくればOKです。あとはお好みのケースやぬいぐるみに入れるなど工夫してお楽しみください。

6. 動作しないとき

正常に動作しない場合、もう一度部品の付け違いやハンダ付け、電池の電圧や極性をチェックしてください。

それでも解決しない場合下記までご連絡ください。

どうしても動作しない場合、同封の「お直し券」に必要事項と返信用切手を同封の上、ご返送ください。

エレ工房さくらい

〒338-0006

埼玉県さいたま市中央区八王子5-4-12

渋谷コーポ2-202号

E-mail ecw@mail.interq.or.jp

hp <http://www.interq.or.jp/www-user/ecw/>

TEL/FAX 048(857)5633

TEL:土~火曜日、祭日 12:00~22:00